



SSKP つくしんぼの会報誌

# つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

1998年8月号  
(No.25)

編集～フリースペース  
つくしんぼ  
町田市小川1511番地  
TEL 0427(96)8468

## 障害児の放課後活動の場が もつともつと欲しい

どうしよう……

夏休みが間近に迫った七月の中頃のことです。いつもは沈黙していることの多いつくしんぼの電話が、連日のように鳴り渡るようになりました。

そのほとんどが「つくしんぼの活動に参加したいが、どうしたらよいのか？」という障害児の親御さんからのものでした。夏休みに行く場所がないのでつくしんぼに預かって欲しい、と言うのです。

気持ちとはとてもよく分かります。だけど、正直言って私たちは困ってしまいました。即答ができないのです。予算面からしても人材面からしても、そんな大勢の子ども達を預かれるだけの余裕がないからです。結局私達は「親子一緒であれば参加して頂いても構わない」と答えることしかできませんでした。

### つくしんぼの定員は？

つくしんぼでは、実は定員というものを決めていません。地域の小学校にしか声をかけていませんし、そんなに大勢の参加希望者と予想していません。ですから、それでも今年度に入り、補助金を貰えるようになって以降、参加児童数は十六人までに増え

いました。

また、共働きなので保育園の休みの期間中預かって欲しいという方もいました。

心苦しいのですが、こちらの方はいずれもお断りさせて頂きました。

送迎を始めているといっても、今のところ専用の送迎車があるわけでもなく、専任のドライバーがいるわけでもなく、あくまで実験的なものなので、片道三十分以上かかる場所までの送迎はどうしても不可能だからです。

また、つくしんぼでは子ども達を預かってはいるものの、共稼ぎの場合の母親の就労は保証していません。

なぜなら、つくしんぼの創設メンバーの中に、実は就労したいけど子どもの世話のために就労を諦めた母親達が多



いからです。就労保証を目的とした学童保育的な施設ではなく、あくまで子ども達の放課後を一時預かり的に保証することを目的にしてスタートした広場だったからです。

もし、就労を保証するとなると、数万単位の月会費を取ると、会員数を今よりもっと少ないところで定員とし、活動内容を再構築していかなければなりません。東京都のデイサービス事業として補助金を貰っているため、今以上の補助金アップはまったく見込みません。

### 少な過ぎる……

町田には一般の学童保育はかなりの数があります。そして、最近ではハンディをもつ子どもも結構受け入れてくれています。

でも、一対一に近い対応が必要な子どもを一般学童に受け入れて貰うことは、現実問題として不可能に近いと思います。

だからこそ、私達（障害児の親達）は障害児のための放課後活動の場を作ろうと頑張ってきたのです。

もつともつと、障害児のための放課後活動の場が増えて欲しい……。つくつく通信という今日この頃です。

### ♪♪つくしんぼ日記 その2♪♪

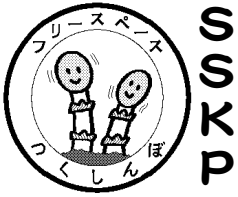
7月28日(火) 天気 晴れ

この日は朝から、みんなでビスケット作りです。  
(ビスケットではないらしい……)  
テーブルの上に粉を敷き、生地を練って形を作り、トッピングを飾って、オーブンの中へ。まもなくすると、とっても香ばしい匂いが……。  
サクサクと美味しいクッキーが焼き上がりました。  
ちなみに子ども達は、作るより食べる方が好き???

お詫びく前号で池田様の名前をミスタイプしてしまいました。ごめんなさい。

m( )m

下さる会へご入会・ご更新  
ありがとうございます  
東條様、齊藤様、井上様、赤石様、天野様、阿部様、池田様、佐久間様、小野様、平野様、坂井様、村上様、渡部様、山之内様、山田様、鈴木様  
ご寄付・ボランティア  
ありがとうございます  
高尾様、箱崎様、新卓様、五味様、坂井様、須永様、加藤様、大内様、小峰様、岡様、手塚様、東様、和知様、山田様、福寿院様、南中学校ボランティア部様、神奈川県央地区自閉症者親の会様  
(7月)



# つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

つくしんぼは月曜日から  
金曜日の放課後～午後5  
時まで開いてまーす!!



忍大地沢キャンプに参加して  
桜井 紀世子

まちにまった大地沢での一泊キャンプ。私にとって、つくしんぼでの初めての泊まりです。

夜のバーベキューで火をおこしたり、焼いたり、汗をかいたり、煙かたりしながら、楽しい夕食でした。

また、よるお母さん方の話を聞かせてもらい、楽しく過ごさせて頂きました。

あくる日は朝から雨が降っているの、早めにつくしんぼに帰ることになりました。怪我もなく無事に戻れたことは素晴らしいことだと思います。

皆さん、どうもお疲れ様でした。また楽しい企画を心待ちしています。今後ともよろしくお祈いします。

## ♪♪♪つくしんぼ日記 その3♪♪♪

7月23日(木)～24日(金) 天気 曇り～大雨

ジャーン!! さあ、つくしんぼ初の夏合宿(?)です。

場所は、最初から遠くに行くのは大変だということで、大地沢にないました。つくしんぼの子ども達と親、兄弟姉妹、ボランティアさん達、職員を合わせて30人以上の大所帯。そうそう、この3月に引越したエリちゃんとお母さんをはるはる大阪から参加してくれました。

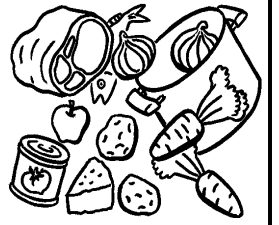
天気予報は雨でしたけど、一日目は降らず、思いっきりバーベキューができました。一説によると、雨女なる某お母さんが参加できなかったおかげだという噂です。

夕食のあとは壮絶なるお風呂タイム。そして宿泊は大キャビン。

上下2部屋を丸ごと借りているため、いくら駆け回っても柱にぶつかったり他のお客さんに迷惑をかける心配もなく、思いきり楽しめました。ドアだけチェックしておけば、行方不明児も出ませんからねえ。

翌日は土砂降りでもできませんでしたが、とっても楽しい一日二日なのでした。

あ、雨女が10月にもう一度合宿あるって言うてる。当日は台風になるかも? (´0´)



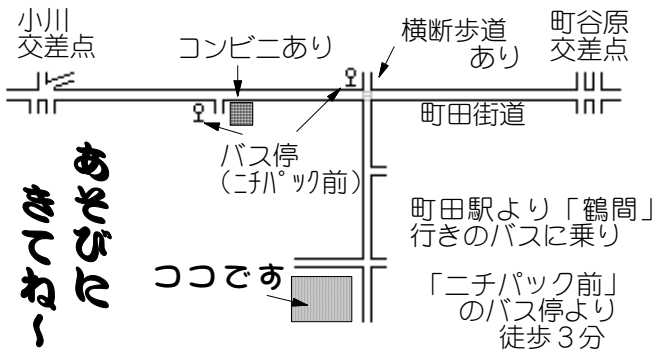
## つくしんぼ 田植えごよみ ～8月15日～



スクスク青々と立派に成長しています。もうつくしんぼのほとんどの子ども達より背高ノツポになってしまっています。一度水を抜き、また水を張るという作業も完了しました。あとはお米ができるのをひたすら待つだけです。

でも、これだけの稲で、どのぐらいのお米がとれるんだろう? そして誰が食べてしまうんだろう???

## ♪つくしんぼの地図♪



田園都市線「すずかけ台」駅からだと徒歩15分です

### 編集後記

またもや発行が大幅に遅れてしまいました。8月号なのに、皆さんのお手許に届く頃には9月になってしまっている可能性が大了。

夏休みの活動がとっても忙しく……と言ったらカッコいいのですが、実はそれが理由ではなく、単に私が夏風邪をこじらせただけなので、ひたす

ら情けない次第です。どうにも我慢できず、重い腰を上げて医者に出向いたところ、すっかり怒られてしまいました。「肺炎になりかかっているぞー!!」って。

なんというか、最近是一年じゅう風邪をひいているような気がする私です。やはり歳なのでしょうか。

こら、同意せんでいい!! (虹父)

私たちは、ハンディを  
持つ子ども達の放課後活  
動の場としてフリースペー  
スつくしんぼを一昨年五  
月に開所し、おかげさま  
で今年四月より補助金を  
頂ける団体として認めて  
頂けることになりました。

しかしながら、公的資  
金だけでは、運営が苦し  
いことは相変わらずです。  
そこで皆様にお願いが  
ございます。本当に勝手  
なお願いで申し訳ないの  
ですが「つくしんぼをさ  
さえる会」に入会しては  
頂けませんでしょうか。  
会費は年間、一〇二千  
円です。

「つくしんぼをささえる会」  
加入会 更新のお願い

郵便振替口座番号 00120-7-168283  
加入者口座名称 フリースペースつくしんぼ

発行所 東京都世田谷区砧6丁目26番1号 協栄会 定価50円